

### 3 道徳教育の推進（教育課程の編成）

ベテラン教師「目標も、以前と比べるとすっきりして分かりやすくなったし、内容項目の考え方もキーワードで具体的に分かるようになってきたね。」

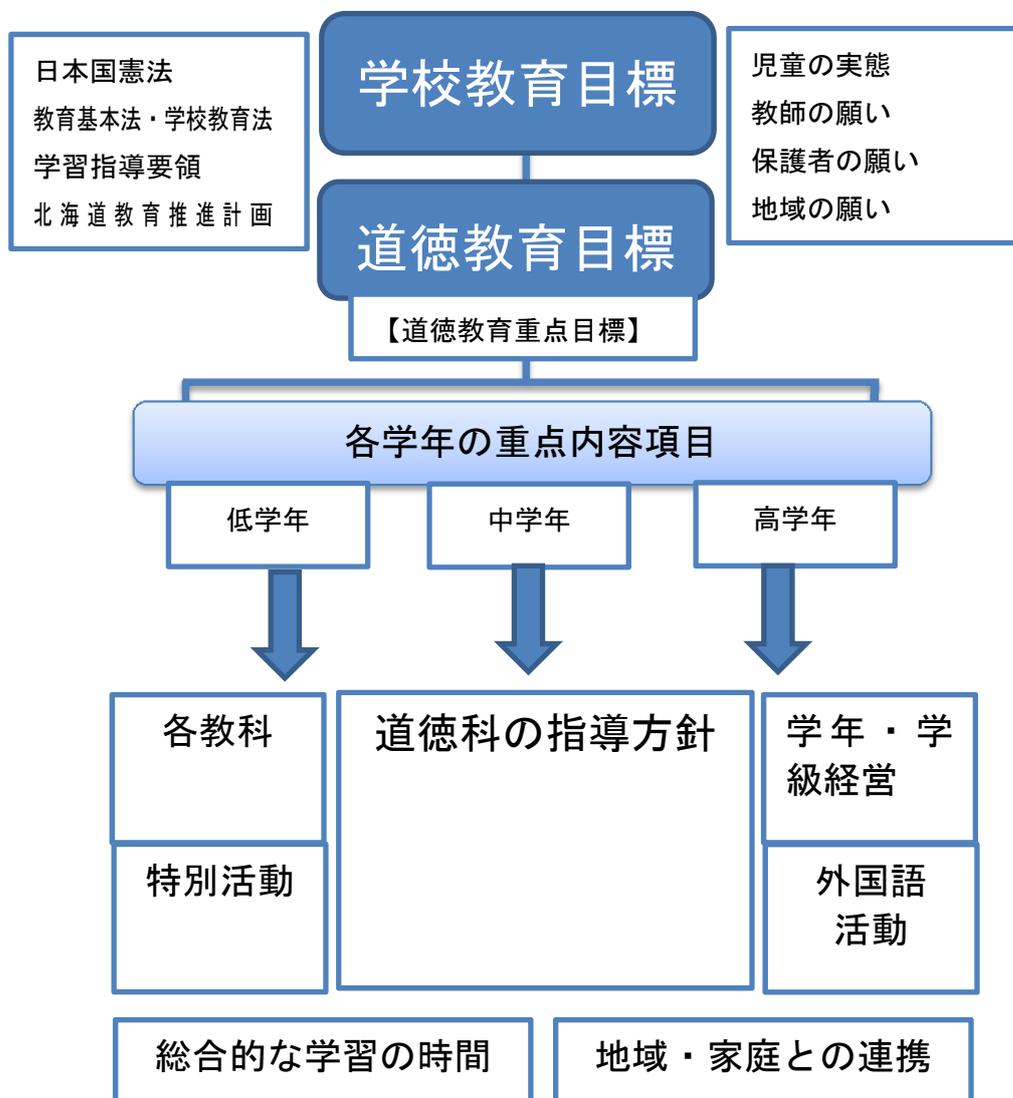
若手教師「ところで、校内で道徳教育を推進していくには、どうしていくのでしょうか。」

#### Q. 道徳教育をどのようにして推進していくのでしょうか？

- A. 各校の児童生徒や地域の実態を踏まえ、道徳教育の重点を明確にした教育課程を編成します。その重点目標を踏まえて「道徳教育の全体計画」「道徳科の年間指導計画」を作成します。

道徳教育推進教師が中心となり、すべての教職員の協力の下、これらの環境整備をしていきます。

## (1) 道徳教育の全体計画



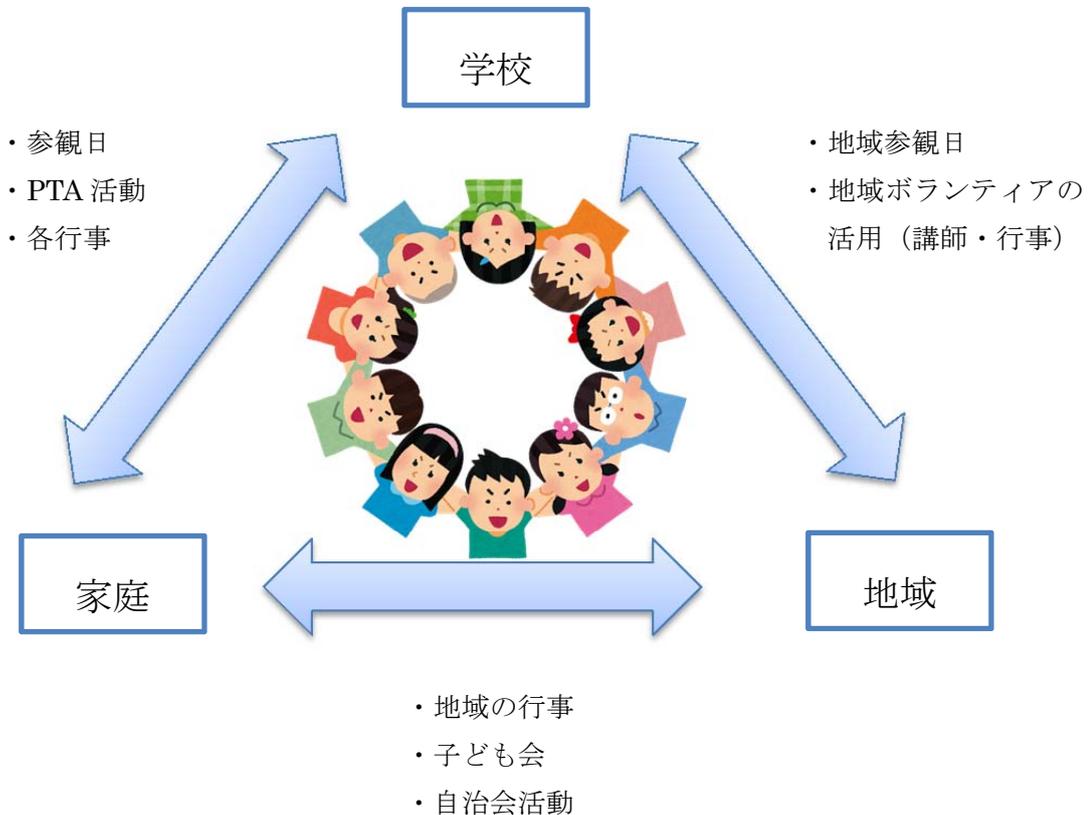
学校教育全体で道徳教育を推進していくという視点から、各教科などとの関わりや学年・学級経営、家庭や地域との関わりなどを確認します。

## COLUMN

### 家庭や地域との連携

道徳教育を推進していくためには，学校で子どもたちを育てるとい  
う視点から，家庭・地域を巻き込んで社会全体で育てるといふ発想の  
転換が必要です。

**学校・家庭・地域との連携により，子どもたちへ「いつもあなた方のこと  
を見守っているよ」という安心感を与えることが大切です。**



道徳教育の全体計画を受けて、道徳科の年間指導計画を作成します

## (2) 道徳科の年間指導計画の作成

### 第3学年道徳科 月別主題配列表

回	月	週	内容項目	主題名	教材名
1	4	1	A-3 節度, 節制	今, やるべきことは	1 テレビゲームおあずけ
2		2	C-13 勤労・公共の精神	だれかのために	2 ロボくんと小鳥
3		3	A-5 希望と勇氣, 努力と強い意志	チャレンジ	3 一分間スピーチ

教材名	1 テレビゲームおあずけ		P. 〇〇	
主題名	今, やるべきことは	A-3 節度, 節制	指導時期	4月1週
ねらい	度を過ぎさないようによく考えて行動し, 節度ある生活をしようとする心情を養う。			
主題設定の理由	この時期の児童は, 自分本位に行動しがちであり, その結果, 問題が起きて初めて自分を振り返り, 反省することが多い。自らの行動を客観視し, どのように行動したらよいかを考えて実行する態度を育てたい。			
学習活動	導入	1 好きなことをしているときの気持ちを話し合う。 ①好きなことをしているとき, どんな気持ちになったり, どんなことを感じたりしますか。		
	展開	2 「テレビゲームおあずけ」を読んで, 話し合う。 ①「ぼく」は, どんな子ですか。ゴン, どんな犬ですか。 ②お使いを忘れてしまった「ぼく」は, 妹の涙を見て, どんな気持ちだったでしょう。 ③壁に画用紙をはり付けながら, 「ぼく」はどんなことを考えていたのでしょうか。 3 自分の生活を振り返って考える。 ①好きなことに夢中になって, やらなければならないことを後回しにしたり, やるのを忘れてしまったりしたことはありますか。		
	終末	4 教師の説話を聞く。 ①先生が子どものころ,好きなことに夢中になって大事な約束を忘れてしまった話をします。		
	評価の観点	・壁に「テレビゲームおあずけ」と書いた画用紙をはったぼくの気持ちを考えることを通して, 節度ある生活の大切さに気づくことができたか。(ワークシート) ・役割演技は, 価値を把握するのに効果的であったか。(観察)		
わたしたちの道徳	学習後にP. 12-15を読み, 自分の生活を自分でコントロールする大切さについてさらに考えさせる。			
関連	[学級活動]「基本的な生活習慣の形成」と関連させ, 時間の使い方などについて指導する。 [家庭との連携] 学年便りや保護者会の話題に取り上げ, 啓発する。			
参考資料	文部省『小学校における基本的な生活習慣の指導』			

**Q. 道徳教育の全体計画を効果的に機能させるようにするために、どのような方策がありますか？**

A. 「道徳教育の全体計画の別葉」を作成します。

(3) 道徳教育の全体計画の別葉

学校全体で道徳教育の重点を共通理解し、一貫した指導を行う視点での作成

道徳科と各教科等との連携を強化する視点での作成

	各教科					
	国語	算数	生活	音楽	図工	
A-1 善悪の判断、自律、自由と責任			<b>いっしょにあそぼう【4月】</b> ・正しいと判断し、勇気をもって進んで取り組める態度を育てる。			
A-2 正直、誠実	<b>しらせたいな 見せたいな【10月】</b> ・自分の伝えたいことを堂々と伝えることの大切さを学ぶ。		<b>いっしょがいっしょ【11月】</b> ・見学に行った場所でのマナーについて学ぶ。	<b>みんなのおんがくパーティー【12月】</b> ・自分の歌声と同じように友達の歌声を大切にすることを学ぶ。		

そして、学校の道徳教育全体計画をもとに、年度当初に各学級の指導計画を作成します。

#### (4) 各学級の指導計画



## COLUMN

### 指導体制の工夫

道徳教育を学校全体で推進していくためには、すべての教職員の協力の下、道徳教育推進教師を中心に各学校の実態に応じた指導体制を構築し、充実させていくことが大切です。以下のような工夫が考えられます。

#### ①担任以外の教員の参加

- ・内容項目に応じて、役割分担を明確にする。

- ・複数教員が授業に関わることで、多様な視点で子どもたちを見取ることができる。
- ・導入の範読や終末の説話などの役割分担  
例) 生命尊重についての説話を養護教諭が行う。

#### ②道徳教育推進教師や優れた教師による授業公開

##### た教師による授業公開

- ・指導観の共有
- ・指導技術の交流

- ・提案授業を参観することで、指導方法を学ぶことができる。
- ・具体的な指導場面を参観することで、指導方法が共有できる。

ただし、以下のデメリットも考えられるので、留意が必要です。

- ・学級担任だからこそできる配慮が難しくなる。
- ・普段とは異なる環境のため、児童生徒が普段と同様な発言ができにくくなる。